

事務事業名		高野辰之記念館運営事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	高野辰之記念館
	政策	01	文化芸術の振興	係	
	施策	01	文化芸術活動の支援	内線電話	8125
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	16目	高野辰之記念館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民及び市外者	高野辰之の人と業績を知っていただくことにより、芸術文化の振興を図る。	
現状・課題	国文学者、文部省唱歌作詞者としての業績を次世代に顕彰することにより、芸術文化の振興を図る。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市高野辰之記念館条例	
事務事業概要	高野辰之に関する資料の展示及び高野辰之作詞の文部省唱歌を歌い、語り継ぐイベントを開催する。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	「故郷」のふるさと音楽会		1回
	サマーコンサート		1回
	冬季イベント		1回
	特別展示		1回
	常設展示		通年

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	7,286,000	9,085,000
補正・流用等		円	100,000	477,000	—	
合計		円	7,386,000	9,562,000	10,229,000	
決算（見込）額 A			円	5,774,282	9,562,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	2,029,700	2,042,000	2,180,000
	一般財源	円	3,744,582	7,520,000	8,049,000	
正規職員数		人	0.39	0.04	0.04	
人件費 B		円	2,509,260	257,680	257,680	
総事業費 A+B		円	8,283,542	9,819,680	10,486,680	
市民1人当たりコスト		円	194	231	247	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
来館者数		維持	目標	11,000	人	11,000	人	11,000	人
			成果	8,704	人		人	—	
イベント参加者数		維持	目標	500	人	600	人	600	人
			成果	529	人	368	人	—	
成果指標と目標値を設定した理由	より多くの方々に来館いただくことで、高野辰之の業績を知っていただく。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	上げる
	特別展を新規で企画し、併せて多様な情報発信や魅力あるイベントを行うことで、来館者数の増加を図る。						

